

寄付金・寄贈品のご報告

皆様からの温かいご支援、心から感謝申し上げます。頂いたご寄付は、子どもたちのために大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

寄付金

・プラスワンテクノ様 ・シャボン玉石けん株式会社様 ・山九株式会社様

寄贈品

・北九州のおじさん様 ・habie様 ・趙明明様 ・三山由貴様 ・yuki様 ・キッズドア基金様
・一般財団法人篠原欣子記念財団様 ・広瀬由之様 ・株式会社マルミツサンヨー様
・西川群平様 ・公益社団法人日本缶詰びん詰レトルト食品協会様 ・ユキチ様 ・杉本紫帆様
・一般社団法人未来を生きる子どもたち様 ・三好夕貴様 ・高瀬亜衣様 ・野田陽子様 ・AY様
・8分休符様 ・井原大輔様 ・田村誠一様 ・北本竜太様 ・K様 ・JAIFA北九州協会様
・西日本新聞民生事業団様 ・土井夏海様 ・ゆいな様 ・山崎衛様 ・小野由衣様 ・ri様
・永島吏枝子様 ・松本牛乳店様 ・小倉縞縞様 ・読売光と愛の事業団様 ・太酏恵子様
・毎日新聞西部社会事業団様 ・北九州印章業組合連合会様 ・羽廣大樹様
・エスジーグリーンハウス株式会社様

イベント招待

・株式会社福岡銀行様 ・福岡県遊技業協同組合様 ・中村恵理菜様
・ライジングゼファーフクオカ株式会社様 ・一般社団法人生命保険協会北九州協会様



社会福祉法人 双葉会
児童養護施設 双葉学園みのり
〒806-0017
福岡県北九州市八幡西区西川頭町3-5
☎093-663-7575

令和8年4月 双葉学園みのり 広報部

施設長挨拶

本年度もどうぞよろしくお願いたします。

双葉学園みのり 施設長 山崎 強

あたたかな春の訪れとともに、新しい年度がスタートいたしました。日頃より双葉学園みのりを温かく見守っていただき、心より感謝申し上げます。令和8年度は、児童数39名、職員数45名、男子ユニット3、女子ユニット3、そして女子の地域小規模1ユニットで賑やかに新年度を迎えております。今年度上半期には、さらに、男子の地域小規模1ユニットの開所も予定しており、子どもたちがより安心して生活できる環境作りを進めてまいります。

4月には、新しい仲間を迎えて児童全員で食事会のバーベキューを行いました。笑顔で声を掛け合う子どもたちの姿や、少し緊張しながらも打ち解けていく様子に、あたたかなつながりの広がりを感じるひとときとなりました。

本年度は、各ユニットでの行事を大切にしながら全員で楽しむ行事も引き続き取り組んでまいります。また、交通ルールの改正も踏まえ、自転車の安全な乗り方など、子どもたちの安心・安全を守るための取り組みをより一層充実させてまいります。

日々の生活の中では、学びの積み重ねを大切にしながら、子どもたち一人ひとりの成長を支えていきたいと考えております。

子どもたちの健やかな成長は地域の皆様のお力添えなくしては成り立ちません。本年度も地域の皆様とのつながりを大切にしながら、子どもたちの養育に努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。



令和7年度 卒園・卒業

卒園祝い会

令和8年3月22日（日）、令和7年度双葉学園みのり卒園祝い会を行いました。高校3年4名、中学3年4名、小学6年2名が卒園、卒業しました。来賓の方々の前で自分の言葉でそれぞれの進路や将来の目標を発表しました。堂々と立派に挨拶をする姿はとても頼もしく、また成長を感じることができ嬉しく思います。ここまで立派に成長できたのはひとえに、普段より皆様のご理解とご支援をいただいているおかげです。誠にありがとうございます。



お別れ会

令和8年3月30日（月）、令和7年度双葉学園みのりお別れ会を行いました。令和7年度は4名の卒園生と、退所児童3名、異動職員1名の旅立ちを見送りました。卒園していく児童には職員から手紙を贈り、卒園する児童からもお世話になった職員へと心のこもった手紙が贈られました。これから新たな生活を迎えるにあたり、皆一日笑顔で楽しむことができました💖



新採職員紹介

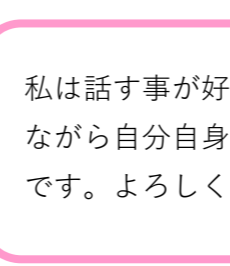


まだ未熟ですが、子どもたちと一緒に成長しながら温かいかわりを心掛けていきます。よろしくお願いします。😊 寺澤陽菜

犬が好きで、今は3匹のワンチャンと暮らしています。他の新人職員とはかなり年の差がありますが、犬のことなど気軽にみんなとコミュニケーションを取り、頑張ります！🐶 乗富美佐



私は子ども達と深く関わりたいという思いがあって児童養護施設の職員になりました。今はまだ自分の事で精一杯ですが、周りの子ども達とコミュニケーションをとって、明るく子ども達に寄り添えるように頑張ります！💖 松永聖良



私は話す事が好きなので子どもたちとたくさん関わりながら自分自身も成長し、信頼関係を築いていきたいです。よろしくお願いします！ 和志武舞美



子ども達が安心して生活できるよう子ども一人ひとりに寄り添った関わりを大切にします。信頼される職員になれるよう日々成長していきます。矢川海翔